

四日市空襲と戦時下の暮らし

6月14日(火)～8月31日(水)

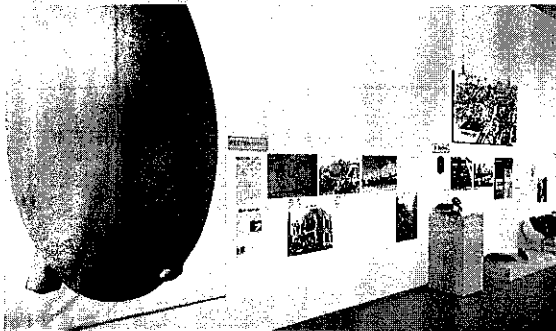
3階 ロビー・時空街道「白里亭」・ 2階 四日市公害と環境未来館常設展示

平和学習の支援を目的に、四日市が空襲に遭ったことや戦時下の暮らしの様子を実物資料や写真パネル・模型などで紹介します。博物館3階のロビーや常設展内の「白里亭」には、防空壕のジオラマや焼夷弾(M69収束焼夷弾)の実物大模型、空襲の様子を語るビデオ映像、模擬原子爆弾(パンプキン)に関する資料など、当時の様子を知ることができる貴重な資料を数多く展示します。また、2階「四日市公害と環境未来館」の常設展示にも、プロジェクションマッピングによる四日市空襲の映像とジオラマ、空襲展の期間中は戦時下の様子が見られる実物大展示や陶製の代用品などの資料がたくさんあります。是非ご覧ください。



四日市空襲の映像
(2F常設展示)

《令和3年度の様子》



焼夷弾実物大模型とパンプキン (3Fロビー)



日丸の書きき他
(3F白里亭)



戦時下の様子が見られる実物大展示
(2F常設展示)

関連行事 子ども博物館教室 「四日市空襲を語り継ごう」

四日市空襲を体験された博物館ボランティアの方から当時の様子を聞かせていただきます。体験者から直接お話が聞けるとても貴重な機会です。是非ご参加ください。

○日時:6月19日(日)10:00～12:00 ○場所:四日市市立博物館 1階 講座室

○定員:50名(小中学生対象) 無料

○申し込み方法:ハガキまたはFAX・Eメールで住所、名前、年齢(学年)、電話番号、FAX番号と『子ども博物館教室「四日市空襲を語り継ごう」参加希望』を書き、申し込んでください。

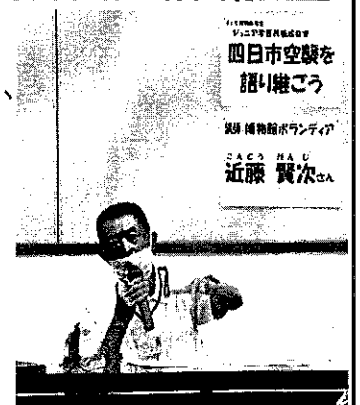
〒510-0075 四日市市安島 1-3-16 FAX:059-355-2704

Eメール:hakubutsukan@city.yokkaichi.mie.jp

締め切り:6月9日(木) 問合せ先 TEL:059-355-2702

※10日以降でも申し込み状況を見て対応しますのでご連絡ください。

※一般の方の参加も可です。



令和2年度の様子